

杉山神社に揚げてある揮毫について、写真を拝見したところ、明治神宮の権宮司をお務めになられた「秋岡保治」様がお書きになったものと存じます。

秋岡様は倉敷のご出身で、鶴岡八幡宮や日枝神社の宮司、伊勢神宮少宮司、神社本庁事務総長などを歴任された方です。

揮毫の文字は「神徳惟馨」で、読みは「しんとくこれかぐわし」、意味としては御神徳の清らかなかぐわしい香りがあまねく漂うということとで、神徳が高く広大無辺なことを称えた言葉であろうかと存じます。立派な御社でありますので氏神様はもとより、この揮毫も大事に氏子の皆様が守り伝えて頂ければと思う次第でございます。

平成二十七年五月七日

明治神宮権宮司

明治神宮崇敬会理事長 男成洋三

金森杉山神社様